

第74回全日本弓道大会 実施要項

- 1 目的 弓道技能の向上および弓友相互の親睦を図るとともに、弓道の発展に寄与することを目的とする。
- 2 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
- 3 後援 京都府・京都府教育委員会・公益財団法人京都府スポーツ協会
(申請予定) 京都市・京都市教育委員会・公益財団法人京都市スポーツ協会
- 4 主管 京都府弓道連盟
- 5 期日 令和5年5月2日(火)・3日(水)
- 6 会場 京都市勧業館「みやこめっせ」
〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1
京都市営地下鉄東西線「東山駅」より徒歩約8分
- 7 競技種目 近的競技
- 8 競技種類 個人競技
- 9 演武種別 有段者の部・錬士の部・教士の部・範士の部
- 10 競技種別 有段者の部・錬士の部・教士の部
- 11 競技内容 的中制(坐射・直径36cm霰的)
- 12 競技日程 5月2日 開会式・矢渡
演武 範士の部
演武・競技 有段者の部
表彰式
5月3日 演武・競技 教士の部、錬士の部
表彰式
- 13 演武方法 (1) 各部とも一手1回とし、原則として各射場5人立で行う。
(2) 有段者の部・錬士の部・教士の部は「競技における行射の要領」で行う。
(3) 範士の部は「審査における行射の要領」で行う。
- 14 競技方法 (1) 有段者の部・錬士の部・教士の部の演武皆中者により行う。
(2) 各部とも「競技における行射の要領」で行う。
(3) 射詰競射にて順位を決定する。射詰の3射目以降は、直径24cm星的を使用する。
また、的中を逸した同位者は、直径36cm霰的を使用し遠近競射で順位を決定する。
- 15 表彰 有段者・錬士・教士の各部優勝から3位までに賞状及びメダル、4位と5位に賞状を授与する。
- 16 参加資格 (1) 錬士・教士・範士の各部は本連盟の称号受有者とする。
(2) 有段者の部は本連盟の称号者を除く四段以上の者とする。
(3) 本大会は大会役員、及び競技役員も参加できる。
- 17 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。
- 18 参加申込 (1) 方法：本地区ホームページから参加申込書をプリントアウトし、参加申込書に参加料を添え
支部毎に取り纏めのうえ、下記の申込先にメール送信・郵送・送金すること。
(2) 大会の参加種別(称号段位)は、参加申込時のものとする。
(3) 参加申込後の返金は行わない。
- 19 参加料 1名：5,100円

文京締切 2/7 (火) 香川

「参加料」及び「参加申込書」を提出の上、申込一覧に記名の事